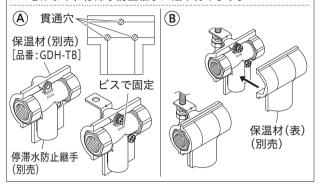
## 施工説明書

動力を表してかれる場合は、樹脂管の固定をしてください。(転がし配管は厳禁です)

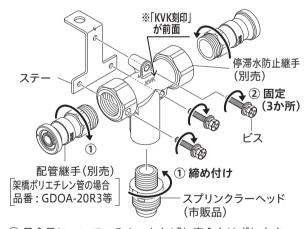
## 停滞水防止継手に保温材を使用する場合

- (A) 保温材(裏)の3箇所をドライバーで穴を貫通させます。 保温材(裏)の粘着フィルムをはがし、本体に貼り付け後、 ビスにて停滞水防止継手をステーに固定します。
- B ステーを吊金具に取り付け後、保温材(表)の粘着フィルムをはがし、停滞水防止継手に貼り付けます。

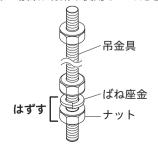


- ① 停滞水防止継手(別売)に配管継手(別売)とスプリンクラー ヘッド(市販品)を取り付けます。
- スプリンクラーヘッド締め付け時(脱着時)に、ステーの共回りを防ぐため、最初に取り付けてください。
- ② 停滞防止継手(別売)をステーにビス3箇所で固定します。

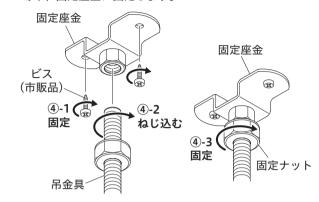
## 停滞水防止継手に保温材を使用する場合は(A)を参照



③ 吊金具についているナットとばね座金をはずします。 吊金具が長い場合は切断し使用してください。



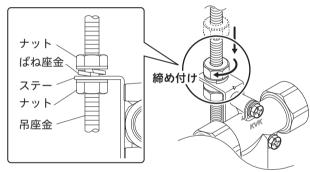
④ 固定金具をビス2か所(市販品)で天井に取り付けます。 吊金具を固定金具に強固にねじ込み、固定ナットを締め あげ、固定座金に固定します。



⑤ ばね座金、停滞水防止継手付きステー、ナットの順で吊金具に下側より通します。高さ、位置を調整後ナット部分を強固に締め付けます。

【お願い】ステーが動かないことを確認してください。

## 停滞水防止継手に保温材を使用する場合は(B)を参照



⑥ 配管取り付けを行った後、再度ステーが動かないことを確認してください。 天井仕上げ後、スプリンクラーガード (別売)の取り付けをしてください。

